



まごころ便り



平成24年 1月6日

明けましておめでとうございます。皆様、お揃いで健やかに新年を迎えられたことと存じます。

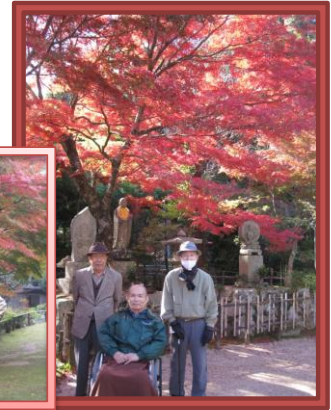


早いもので、昨年12月1日でまごころの家は開設3周年を迎えました。皆様と一つの家族となり、皆様の生活のサポートを行い、共に生きていきたいと思っています。

どうぞ今年もよろしく願いいたします。

一昨年に皆さんと「来年も一緒に来ようね」と約束した鑄銭司の両足寺の紅葉狩りの計画をしましたが、昨年は紅葉が遅く、緑や茶色の混じった寒い紅葉狩りとなりました。それでも、皆さんは外出できたことが嬉しい様子で、両足寺の坂を休み休み登り、錦風景を堪能され、車窓からの風景も楽しまれていました。

また昨年は実物が豊作で、理事長宅の柿を収穫させて頂き、干し柿や合わせ柿を作りました。干していた柿が日に日に少なくなっていっていませんか？



12月17日に、第3回まごころの家クリスマス会を開催しました。ご参加いただきましたご家族の皆様、

ありがとうございました。楽しんでいただけましたでしょうか？入居者様有志で結成されている、「すずらんの会」のハンドベル演奏。指揮者は真面目に指揮をしたのですが、何故か笑いが湧き起こっていました。

今回初めて企画した職員による寸劇。演じているのか、素のままなのか分からない、面白い「まごころ漫遊記」でした。

ご家族の方々にも参加いただいた、二人羽織も皆さんお腹を抱えて笑っておられました。楽しい時間を過ごすことができました。一つの行事ごとに「また来年も皆さんと共に」と思います。

平成23年9月から12月の入居者様の様子をお知らせします。

詳しくお聞きになりたい場合は、高専賃職員にお聞き下さい。



平成24年3月3日に第2回家族会(意見交換会)の開催を予定しています。ご家族様のご参加をお願い致します。